

# 三里塚・光州連帯 10.10東京大集会に2200名が結集



## 日刊動労千葉

80.10.13

No. 555

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八(動力車会館)  
(鉄電)二三八九(公衆)四二五(22)七二〇七

## 八一年三月三里塚・動労千葉決戦 を総力あげて闘うことを確認する

十日十日、東京千代田区公会堂において「三里塚闘争に連帯し動労ジェット闘争を支援する東京実行委員会」が主催する大集会が南かれた。集会は、公会堂内通路はもとよりロビーに溢れ出る二二〇〇名の労働者、農民、市民、学生が結集し、熱気に満ち溢れた中、「軍事大国化と対決し、光州人民と連帯し、三里塚八〇年決戦の勝利をかちとろう」を共同スローガンとした全人民的決意をもつて、今秋十・一九一ニ一の大高揚を切り拓くことを確認した。そして結集した二二〇〇名の人々は、八一年三里塚二期着工・三月ジェット燃料延長阻止へむけ、三里塚と動労千葉を厚く包む支援・連帯の陣型を築くことを誓いあった。

### 三里塚を基軸に、軍事大国

化阻止の闘いを、10.19代々木、10.21日比谷へ！

集会は、映画「光州蜂起の記録」の画面を通して伝わる韓国光州人民の死を賭した闘いに感動し、三里塚で光州蜂起に連帯する闘いを実現する決意に燃えた雰囲気の中で進められた。川田泰代さん、ジャーナリストの光州現地の生々しい報告をうけ、在日朝鮮人の方からの発言をうけたあと、主催者を代表して我田光輝氏(東京実行委代表)から基調報告をうけた。

基調報告は「鈴木反動内閣による軍事大国化、アジア・朝鮮侵略へむけた諸反動攻勢を粉碎しきる道は、なによりも三里塚二期決戦に勝利することである。同時にこの闘いこそが真に光州蜂起に連帯する闘いだ。10.19代々木公園、10.21日比谷野音へ大結集し、今秋・三里塚決戦勝利、軍事大国化阻止の大高揚をつくりだし、八一年三里塚二期着工阻止・三月ジェット燃料延長阻止へうって出よう」と鮮明な闘う方針が提起され全参加者は、一人ひとりが闘う決意をこめた拍手で確認した。

八一年三月こそ動労千葉の  
正念場、すべての支援の結集を！

東京実行委員会運動の大衆的拡がりを裏証するものとして各界多くの人士、団体からの連帯のアピールがなされ、メッセーがよせられた。とりわけ動労千葉を代表して特別報告にたった奥川委員長は「八一年三月動労千葉の真価をかけて闘う。『本部』革マル反動分子は当局と一体となって乗務員運用合理化を九月裏切り妥結し、千葉へも強行せよと当局の先兵を買って出ている。これは明らかに現地での成田用水・豊後策をもつてする反対同盟破壊を狙った八一年三月を射程に入れた同盟の攻撃だ。すでに闘いは開始されている。動労千葉は、11月定期大会、来年1月24日燃料延長阻止の大決起集会を主催し闘う陣型をつくっていく。全国すべての闘う人々の結集、支援を要請する」と訴え、つづいて成田支部日暮支部長が「成田支部は昨年の二波にわたるジェットストを貫徹した成果のうえに八一年三月全力をあげて闘う」と力強く鮮明な決意を表明し、満場の拍手と歓声がこいにこえた。反対同盟からは北原事務局長、熱田副行動隊長、敷地内市東さんがたつて八一年二期着工断乎阻止の決意を明らかにし、全体の決起を訴えた。集会は画期的成功をかちとり、当面する10.19、10.21への総決起の体制が築かれたのである。

全組合員・家族の強固な団結組織破壊攻撃を粉碎せよ！